

# 第5章 その他

## 第1 保健師活動

保健師は、新生児から高齢者までの区民に対し、ライフステージに沿って、健康の保持・増進、疾病予防と早期発見、リハビリテーションなどの健康のレベルに応じた保健指導を行っている。

近年健康問題に関する区民の意識、要望は、様々な領域へ広がっている。中でも生活習慣病、精神障害、難病等の生活全般に及ぶ複雑な相談が増加している。従って医療、福祉、教育などの幅広い関係機関との連携、調整がますます重要となってきている。

保健サービスの仕組みは地域保健法の施行で変わり、平成12年度の組織改正により保健所は結核、感染症対策や精神保健、難病患者支援などの専門的役割を果たすことが位置づけられた。

保健所保健師は上記の役割を担い、保健サービスセンター保健師は地区担当制による家庭訪問や健康相談、健康診査等の身近な保健サービスの提供を行い、互いに連絡調整をしながら区民の健康上の問題解決に向けての支援を行っている。

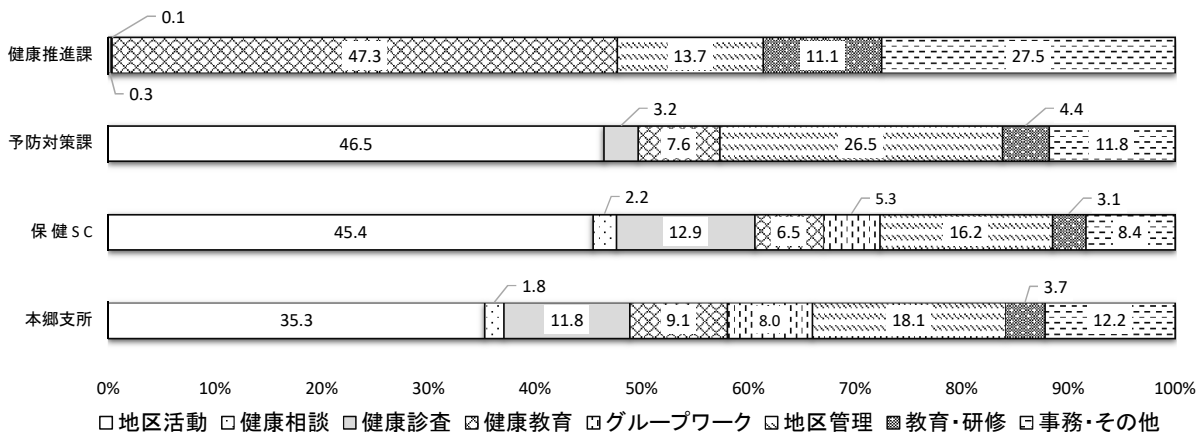
保健師は健康推進課、予防対策課、保健サービスセンター、本郷支所に配置され、保健師活動を行っている。

### ライフステージからみた保健師活動

区民の健康の保持増進のために

ライフステージ	地区活動	健康相談・健康診査	健康教育・グループワーク
妊娠期 出産	ネウボラ面接	ハッピーベビー健康相談	母親学級・両親学級 産後セルフケア教室
乳児期	ネウボラ事業 こんにちは赤ちゃん訪問 子育てグループへの支援	4か月児健康診査 経過観察健康診査 発達健康診査 アレルギー相談	育児学級 アレルギー講演会 子育てフェスタ
幼児期	心身障害児への支援 多胎児への支援 低出生体重児への支援	1歳6か月児健康診査 3歳児健康診査 心理相談	親子講演会 卒乳相談
児童 生徒			ぜん息見水泳教室 未成年者の喫煙防止事業 中学校等での感染症予防講習会
思春期	精神障害者への支援 デイケア	健康相談・精神保健相談・難病相談	
青年期 壮年期	結核・感染症患者への支援 公害認定患者への支援 難病患者への支援	HIV・性感染症相談	レッドリボン展・コンサート 生活習慣病予防教室 ウォーキング教室 健康スキルアップ教室 精神保健講演会 自殺対策講座・講演会 難病リハビリ教室 パーキンソン病体操教室 介護予防事業 呼吸器講座 COPD講演会 介護予防教室
高齢期			

### 保健師の活動状況



## 1 地区活動

保健師が担当地区に対して行う活動である。活動方法は、家庭訪問・所内相談・電話相談・関係機関連絡等に分けられる。

### (1) 家庭訪問

家庭訪問は健康相談、集団健診の中から個別指導が必要と判断された者、本人や家族からの要望、関係機関からの依頼などにより把握された対象に対し実施する。対象は母子、成人(生活習慣病)、高齢者、難病、精神障害、結核・感染症等である。

(平成12年度の組織改正により、結核・感染症は保健所保健師が担当している。)

### (2) 所内相談

予防対策課、保健サービスセンターにおける医療費助成申請などの面接場面で健康に関する不安・悩み等を把握し、適切な助言を行っている。

### (3) 電話相談

区民が気軽に利用でき、適時に支援が受けられる方法として利用されている。精神障害者や高齢者、育児相談など緊急対応を要する相談も多い。

### (4) 関係機関連絡

区民が生活の質を高め、自立した生活を送ることができるよう、保健師は医療・福祉・教育等の関係機関と連携を図っている。

対象別地区活動状況

	計	感染症	結核	エイズ	精神障害	心身障害	成人			長期療養児	その他の疾患			妊産婦		乳児			幼児	その他	
							生活習慣病	虚弱老人	その他		難病	アレルギー	その他	妊婦	産婦	未熟児	新生児	一般乳児			
指導総計	21,052	557	1,269	22	9,025	202	31	99	111	61	756	143	39	2,653	1,329	124	450	1,755	2,086	340	
家庭訪問	合計	3,401	106	76	5	1,127	23	8	17	23	10	89	16	14	27	713	25	280	442	197	203
	健康推進課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	予防対策課	200	106	76	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	2
	保健SC	3,201	-	-	5	1,127	23	8	17	23	10	89	-	14	27	713	25	280	442	197	201
	本郷支所(再掲)	1,404	-	-	-	441	12	2	5	6	9	21	-	4	14	296	10	111	192	100	181
所内相談	合計	4,416	18	187	1	1,003	11	3	7	9	11	366	91	1	2,372	75	38	8	71	110	34
	健康推進課	42	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	3	35	-	-	-	-
	予防対策課	299	17	187	-	1	-	-	-	-	-	-	91	-	-	-	-	-	-	-	3
	保健SC	4,075	1	-	1	1,002	11	3	5	7	11	366	-	1	2,372	72	3	8	71	110	31
	本郷支所(再掲)	900	-	-	-	475	1	-	2	1	10	36	-	-	290	15	-	1	17	30	22
電話相談	合計	5,696	161	343	8	2,637	40	9	39	39	20	81	19	15	72	285	28	103	803	945	49
	健康推進課	38	-	-	-	-	-	1	33	1	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
	予防対策課	517	151	342	-	3	-	-	-	-	-	-	18	1	-	-	-	-	-	-	2
	保健SC	5,141	10	1	8	2,634	40	8	6	38	20	81	1	14	72	284	26	103	803	945	47
	本郷支所(再掲)	2,230	7	1	-	1,028	12	1	1	6	18	52	-	2	33	120	11	48	357	499	34
その他	合計	676	30	298	-	69	2	1	4	3	4	6	-	-	4	6	2	7	64	173	3
	健康推進課	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	予防対策課	328	29	298	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	保健SC	345	1	-	-	69	2	1	-	3	4	6	-	-	4	6	2	7	64	173	3
	本郷支所(再掲)	210	1	-	-	39	-	-	-	1	4	1	-	-	2	4	-	3	19	133	3
医療機関等連絡	合計	6,863	242	365	8	4,189	126	10	32	37	16	214	17	9	178	250	31	52	375	661	51
	健康推進課	15	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	3
	予防対策課	761	242	365	1	111	5	-	-	3	-	16	17	-	-	-	-	-	-	-	1
	保健SC	6,087	-	-	7	4,078	121	8	24	34	16	198	-	9	178	249	30	52	375	661	47
	本郷支所(再掲)	2,706	-	-	-	1,802	69	7	4	14	12	97	-	7	73	78	10	18	164	332	19

## 2 健康相談・健康診査

所内・所外で行われる各事業の中で保健指導を担当している。実施状況は次頁のとおりである。

### (1) 健康相談

健康相談では、健康に関する相談に来所した区民を対象に、異常や疾病を早期に発見し、あるいは健康であることを確認し、さらに増進するための援助・助言を行っている。

相談者の健康問題の解決に向けては、医師・栄養士・歯科衛生士・心理相談員等と共に援助活動を行っている。

(2) 健康診査

特定多人数に対して、個別通知や広報などの方法で呼びかけ、日を決めて実施している健診である。健診後は日常生活の指導、医療機関への受診等について個別相談を行い、必要に応じて家庭訪問による援助も行っている。

健康相談・健康診査における実施状況

		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		保健SC		本郷支所	
		回数	指導延人数	回数	指導延人数	回数	指導延人数	回数	指導延人数	回数	指導延人数	回数	指導延人数	回数	指導延人数
健康相談	心理相談	84	477	84	569	84	561	108	728	108	822	60	489	48	333
	親支援・産後心理相談	30	47	30	55	30	52	30	58	36	65	24	47	12	18
	精神保健相談	48	115	48	104	48	89	48	105	48	102	24	53	24	49
	HIV・性感染症相談	24	552	24	426	24	441	24	489	24	465	24	465	-	-
	経過観察健康診査	36	239	36	194	36	228	36	201	36	230	12	104	24	126
	発達健康診査	24	128	24	109	24	135	24	121	24	164	12	104	12	60
	アレルギー相談	24	131	24	115	24	131	24	122	24	101	12	52	12	49
	一般健康相談	24	730	24	527	24	613	24	512	24	589	24	589	-	-
健康診査	4か月児健康診査	60	567	60	618	60	705	60	728	60	768	36	464	24	304
	1歳6か月児健康診査	30	206	30	217	30	288	42	272	42	283	24	181	18	102
	3歳児健康診査	30	233	30	243	30	269	42	225	42	224	24	132	18	92

3 健康教育活動

区民が健康の重要性を認識し、自ら日常生活をより健康的に変えていくよう働きかける場として、地域や各健診時に小集団で指導を行ったり、各学級や教室を設けて教育活動を実施している。

(1) 母子

母親学級 主に初妊婦を対象に妊娠・出産・育児についての知識や情報の提供を行っている。さらに地域での育児を支えあう仲間づくりも目的として実施している。(35頁参照)

両親学級 初めて子どもが生まれる夫婦を対象に、妊娠・出産・育児に関する心構えを夫婦で育んでいくことを目的に、講義や沐浴実習等を実施している。(35頁参照)

育児学級 4か月児健康診査時に、乳児の保育・栄養・歯科保健などの指導を実施している。(35頁参照)

産後セルフケア教室 産後2～3か月の産婦を対象に、産後の身体とこころを整え育児がスムーズに行えるようにすることを目的に、バランスボールエクササイズ・コミュニケーションワーク・セルフケアの方法を指導している。(35頁参照)

母乳教室 2～3か月以内に卒乳を考えている1歳6か月未満の母子を対象に、卒乳の知識や技術を習得することで、卒乳に伴う乳房トラブル等を予防し、安心して子育てが行えるよう「卒乳相談」を実施している。(35頁参照)

妊娠出産支援  
ぶんきょう  
ハッピーベイビー  
プロジェクト 将来妊娠を希望する方が、主体的な健康維持・増進に取り組めるよう、妊娠・出産等に関する正しい知識や生活習慣などについて、保健師が相談に応じている。(36頁参照)

講演会

子育て中の保護者を対象に、育児に関する知識や情報提供を行い、育児不安の軽減や健やかな子育てを促すことを目的に実施している。

①保健サービスセンター

内容	回数	参加者数	場所
ことばの育ちを支えるもの 講師：原 恵子 氏 (上智大学大学院言語科学研究科言語聴覚研究コース 准教授)	1	36組	シビックセンター スカイホール
きょうだい仲良く育つためにできること ～赤ちゃん返り・きょうだい関係への対応のヒント～ 講師：帆足 暁子 氏 (ほあしこどもクリニック副院長)	1	24組	シビックセンター スカイホール

②本郷支所

内容	回数	参加者数	場所
赤ちゃんの睡眠と生活リズム 講師：中村 真奈美 氏 (助産師)	1	18組	本郷支所
産後の骨盤ケア教室 講師：太田垣 美穂 氏 (助産師)	1	17組	本郷支所

(2) 成人

生活習慣病  
予防教室

生活習慣病予防を目的に、メタボリックシンドローム予備群等の方を対象に、医師・保健師・栄養士・健康運動指導士等による講義・実技等を行っている。

ウォーキング教室

一般区民を対象に、正しい歩き方等を実践指導し、歩く習慣作りを行っている。

体育の日イベント  
における健康教育

「体育の日 無料開放事業」参加者を対象に生活習慣病予防に関する情報の普及啓発を行っている。

健康スキルアップ  
教室

生活習慣の改善を要する区民を対象に、日々の生活に運動を取り入れ健康増進することを目的に有酸素運動やストレッチの実践指導を行っている。

①保健サービスセンター

内容	回数	参加者数
生活習慣病予防教室	4	238
ウォーキング教室	24	345
健康スキルアップ教室	24	231

②本郷支所

内容	回数	参加者数
生活習慣病予防教室	3	130
ウォーキング教室	24	121
体育の日イベントにおける健康教育	1	422
健康スキルアップ教室	24	207

(3) 精神

精神保健講演会 精神保健福祉に関する知識の普及のため、専門家による講演会を実施している。(57 頁参照)

(4) 難病

会場まで通所可能な神経難病患者を対象とした難病リハビリ教室や、パーキンソン病患者を対象とした体操教室を開催している。(65 頁参照)

(5) 禁煙教育

一般健康相談、両親学級等において、呼気中一酸化炭素濃度の測定とたばこについての知識の普及や禁煙に向けての相談・指導を実施している。

区分	個別指導数	集団指導数
合計	656	286
保健サービスセンター	273	286
本郷支所	383	-

(6) たばこ・アルコール対策

平成 28 年度より、禁煙と受動喫煙の防止及び適正飲酒についての普及啓発について、講演会を実施している。

①健康推進課

内容	回数	参加者数	場所
からだを大切にす大人のお酒の飲み方 ～わたしとお酒のイイ関係～ 講師：松井 敏史 氏（医療法人社団大和会 大内病院 東京都認知症疾患医療センター 医師）	1	38	シビックセンター

(7) その他の健康教育

健康に関する知識の普及など、地域・時代のニーズに合わせたテーマを設定し、講習・講演会を実施している。

①保健サービスセンター

内容	参加組数	場所
1 日目 今がチャンス！子育てママの健康“美”講座 「女性のカラダの変化」～今の習慣が将来につながっている！～ 講師：濱田 道子 氏（産婦人科医）	19	シビックホール 会議室 1・2
2 日目 今がチャンス！子育てママの健康“美”講座 「赤ちゃんと一緒にエクササイズ」～早めのケアで体型戻し～ 講師：中村 真奈美 氏（助産師）	26	

②本郷支所

内容	参加者数	場所
1 日目 今すぐ知りたい感染症 ～正しく知って、賢く予防～ 「今知っておきたい感染症」 講師：今村 顕史 氏（都立駒込病院 医師）	28	スカイホール
2 日目 今すぐ知りたい感染症 ～正しく知って、賢く予防～ 「家族を守る！予防接種」 講師：多屋 馨子 氏（国立感染症研究所 医師）	18	

(8) 出張健康教育 地域からの依頼により保健師が健康教育を行っている。

① 保健サービスセンター

内容	対象	場所	回数	参加数
トイレトレーニング	乳幼児の保護者	子育てひろば西片	1	36 組
社員の健康増進	社員	フルード工業	1	18 名

②本郷支所

内容	対象	場所	回数	参加者数
生活リズムについて	乳幼児の保護者	こまびよのおうち	1	7
トイレトレーニングについて	乳幼児の保護者	子育てひろば汐見	1	40

③予防対策課

内容	対象	回数	参加者数
感染症予防について	福祉関係者	2	48
インフルエンザと手洗い	学校保健関係者	1	13
HIV/エイズについて	学校保健関係者	2	125

(「HIV/エイズについて」は91頁再掲)

④健康推進課

内容	対象	場所	回数	参加者数
煙草による健康被害と喫煙マナー	中央大学理工学部新生	中央大学理工学部	2	731

4 地域支援活動

保健師の地区活動や保健サービスセンターで実施している事業などから、地域での仲間づくり・情報交換・交流を目的とした支援活動を行っている。

①保健サービスセンター

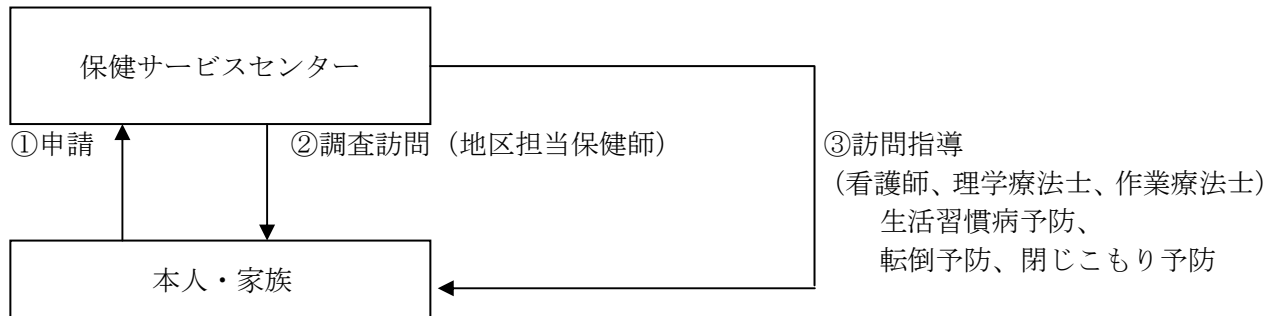
グループ名	対象	参加組数
双子・三つ子の交流会	双子・三つ子の乳幼児と保護者	24
おしゃべりルーム	乳児(0~3か月まで)と保護者	313
フレッシュママ	乳児(1歳まで)と保護者	318
千石フレッシュママ	乳児(1歳まで)と保護者	137
大塚フレッシュママ	乳児(1歳まで)と保護者	94
ダウン症の会	ダウン症児と保護者	8
サタデーパパママタイム	乳児(0~3か月まで)と保護者	119

②本郷支所

グループ名	対象	参加組数
みるく倶楽部	乳児(1歳まで)と保護者	320
ぶちみるく倶楽部	乳児(0~3か月まで)と保護者	170
こぼとくらぶ	乳幼児(3歳まで)と保護者	111
双子・三つ子の交流会	双子・三つ子の乳幼児と保護者	10
カンガルーの会	出生2,000g以下で2歳以下の児とその保護者	11
ダウン症の会	ダウン症児と保護者	7
サタデーパパママタイム	乳児(0~3か月まで)と保護者	60

## 第2 訪問指導事業

在宅療養上の健康支援が必要な方及び介護に携わる家族を対象に、看護師等が訪問し、服薬管理、生活習慣病や転倒・骨折の予防等の助言・指導を行っている。



### 対象者内訳

	対象者数	新規	継続
平成26年度	54	11	43
平成27年度	46	3	43
平成28年度	35	3	32
平成29年度	32	7	25
平成30年度	28	4	24

### 年齢別対象者内訳

	合計	閉じこもり予防	寝たきり	認知症	※その他
平成26年度	54	-	13	-	41
平成27年度	46	-	10	-	36
平成28年度	35	-	8	-	27
平成29年度	32	-	8	-	24
平成30年度	28	-	5	-	23
～39歳	5	-	2	-	3
40～64歳	19	-	1	-	18
65～69歳	-	-	-	-	-
70歳～	4	-	2	-	2

### スタッフ別実施状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	閉じこもり予防	寝たきり	認知症	※その他
看護師	実数	51	43	33	30	26	-	5	-	21
	延数	1,054	874	781	749	725	-	234	-	491
理学療法士	実数	13	9	8	10	8	-	1	-	7
	延数	79	61	61	74	76	-	24	-	52

※要指導者、個別健康教育対象者、介護家族など

内容別実施状況

指導・助言	医療・服薬	227	看護ケア	バイタルサインの測定	707
	疾病予防	257		服薬	58
	睡眠・清潔・口腔ケア	124		清拭・口腔ケア	135
	栄養	167		皮膚・創傷のケア	125
	排泄	20		チューブ管理	152
	転倒予防・環境整備	26		食事	16
	精神的支援	686		排泄	63
	社会資源情報提供	4		体位交換	130
	その他	44		機能訓練・外出援助	193
				環境整備	274
		その他	1		
	合計	1,555		合計	1,854



### 第3 試験検査

#### 1 試験検査

生活衛生課、予防対策課、保健サービスセンター、学務課、幼児保育課からの行政依頼と区民からの依頼（一般依頼）を受けて、保健衛生、環境衛生、食品衛生及び環境保全に係る、臨床、食品、水質、家庭用品等の試験検査を行った。

試験検査の内訳

##### (1) 臨床検査

	微生物						結核菌感染診断用マーカー-QFT		
	検体数	腸内細菌		ノロウイルス					
		赤痢菌・チフス菌・サルモネラ等						腸管出血性大腸菌	
		項目数		項目数				検体数	項目数
平成 26 年度	65	220		75		6	6	196	196
平成 27 年度	55	192		69		10	10	205	205
平成 28 年度	50	192		46		5	5	320	320
平成 29 年度	81	212		136		3	3	130	130
平成 30 年度	103	320		176		25	25	126	126

##### (2) 環境衛生検査

	飲料水				プール水						浴槽水等				ふきとり等			
	水道水		井戸水		レジオネラ属菌		一般細菌大腸菌		化学		レジオネラ属菌		大腸菌群数等				化学	
	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数
平成 26 年度	-	-	-	-	9	9	102	204	103	309	174	174	24	25	187	343	10	10
平成 27 年度	-	-	-	-	7	7	112	224	112	336	169	169	6	6	163	296	3	3
平成 28 年度	-	-	-	-	-	-	87	174	87	261	203	203	5	5	159	290	-	-
平成 29 年度	-	-	-	-	8	8	78	156	78	234	170	170	5	5	163	298	-	-
平成 30 年度	-	-	-	-	8	8	74	148	74	222	206	206	6	6	186	344	-	-

##### (3) 家庭用品検査

	検体数	ホルムアルデヒド		酸・アルカリ		その他	
		項目数		項目数		項目数	
平成 26 年度	34	30		8		-	
平成 27 年度	34	30		8		-	
平成 28 年度	34	30		8		-	
平成 29 年度	34	30		8		-	
平成 30 年度	38	34		8		-	

##### (4) 放射性物質検査

	検体数	項目数
平成 26 年度	289	289
平成 27 年度	285	285
平成 28 年度	279	279
平成 29 年度	282	282
平成 30 年度	285	285

(5) 食品衛生検査

	食品細菌														
	食品													ふきとり等	
	検体数	細菌数	大腸菌群	大腸菌	黄色ブドウ球菌	サルモネラ	腸炎ビブリオ	セレウス	クロストリジウム等	リステリア	カンピロバクター	腸管出血性大腸菌	その他		検体数
	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	
平成 26 年度	444	441	430	424	441	425	17	211	17	15	11	887	22	43	212
平成 27 年度	439	436	830	415	867	418	29	190	33	17	8	868	25	45	246
平成 28 年度	437	437	832	417	868	423	28	164	41	16	28	880	18	63	335
平成 29 年度	407	406	769	384	805	388	22	215	45	15	30	1,510	19	60	320
平成 30 年度	402	401	761	381	797	388	22	188	42	16	30	1,476	18	10	60

	食品化学									
	食品									
	検体数	着色料	漂白剤	甘味料	保存料	酸化防止剤	その他の添加物	防かび剤等	その他(重金属等)	項目数
	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	
平成 26 年度	87	918	18	248	695	146	48	12	76	
平成 27 年度	118	779	12	303	798	97	40	12	60	
平成 28 年度	82	825	11	262	723	125	39	-	72	
平成 29 年度	79	828	18	244	720	119	40	-	62	
平成 30 年度	68	716	13	222	602	86	29	-	52	

2 調査研究

食品化学検査において、甘味料及び酸化防止剤検査法の検討を行った。

3 エックス線検査

	合計	保健SC	予防対策課		
		一般健診	接触者検診	患者家族検診	管理検診
平成 26 年度	314	166	97	29	22
平成 27 年度	298	162	69	29	38
平成 28 年度	294	191	49	13	41
平成 29 年度	232	160	34	8	30
平成 30 年度	254	189	23	7	35

## 第4 健康相談

相談日（保健サービスセンター：毎月第2・4水曜日、午前9時00分から9時30分まで受付）を定め、区民の健康相談を行っている。健康相談では必要に応じ、X線検査、血圧測定、尿検査その他を行い、進学・就職等に要する健康診断書の発行も行っている。

### 月別相談数

		総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成26年度	相談件数（延人員）	701	52	69	82	48	63	87	38	53	70	38	52	49
	診断書（枚数）	90	4	8	2	5	8	24	3	4	13	6	5	8
平成27年度	相談件数（延人員）	477	31	65	24	32	23	50	94	32	36	22	32	35
	診断書（枚数）	98	5	12	1	5	5	2	39	8	6	5	3	7
平成28年度	相談件数（延人員）	569	39	48	71	27	34	45	96	81	33	27	28	40
	診断書（枚数）	110	6	7	3	4	3	5	30	20	10	4	8	10
平成29年度	相談件数（延人員）	495	27	45	56	35	32	34	72	64	23	26	44	37
	診断書（枚数）	89	5	4	2	5	3	4	30	17	4	4	5	6
平成30年度	相談件数（延人員）	589	29	33	85	43	33	55	76	78	34	27	45	51
	診断書（枚数）	105	3	4	4	1	7	7	28	17	14	7	7	6

## 第5 医師・学生実習実績

保健所の実習は、地域における人々の健康問題を理解し、健康状態に応じた保健活動の実際を学ぶことができるよう、各々の職種に合わせたプログラムで実施されている。

なお、一部保健サービスセンターにおいても実習を行っている。

	区分	総数	医師	保健師学生	助産師学生	看護学生	栄養士学生	その他
平成26年度	実人員	55	14	8	7	-	12	14
	延人員	531	281	114	21	-	60	55
平成27年度	実人員	25	3	5	-	-	12	5
	延人員	267	56	100	-	-	60	51
平成28年度	実人員	31	2	6	4	-	12	7
	延人員	291	35	120	12	-	60	64
平成29年度	実人員	46	12	5	4	-	13	12
	延人員	479	224	100	12	-	62	81
平成30年度	実人員	45	12	6	4	-	12	11
	延人員	491	221	120	12	-	60	78

（注）その他は歯科衛生士、ホームヘルパー養成研修、厚生労働省実習研修等

## 第6 原子爆弾被爆者援護に関する事務

手帳等の記載事項変更、医療・各種手当、医療機関指定申請等の受理・経由事務を行っている。

平成30年度の事務取扱件数は30件であった。

## 第7 献血の推進

輸血用血液の需要は年々増加の一途をたどっているが、少子化の進行等で献血者の減少が懸念されている。

平成16年7月30日、新たに血液事業に携わる関係者の責務を盛り込んだ「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」（血液法）が施行され、血液製剤の安定供給及び一層の安全性を図るとともに適正な使用を推進することとなり、円滑な献血の受入に区市町村も積極的に協力することが求められている。

当区では、昭和53年6月7日に献血推進協議会を設置し東京都赤十字血液センター駒込事業所（平成28年1月以降、事業所統合及び地域改編により、東京都赤十字血液センター事業推進一部献血推進課へ移管）とともに、献血思想の普及、献血先の開拓、献血組織の育成などにあたっている。

### 献血数の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
受付者数	3,756	3,314	3,562	3,481	3,306
採血者数	2,858	2,580	3,060	2,858	2,748

献血協力組織数（平成31年3月末現在）…職域33.5団体 地域1団体 学校35団体 街頭0団体  
（一日実施した団体を1、半日実施した団体を0.5とする。）

## 第8 骨髄移植ドナー支援

平成30年度より、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄又は末梢血幹細胞（以下「骨髄等」という。）の提供者となった者及びその者が勤務する事業所等に対し、文京区骨髄移植ドナー支援事業助成金を交付することにより、骨髄等の提供者等の経済的負担を軽減するとともに、骨髄等の移植の推進を図る。

### 交付件数

	計	ドナー	事業所
平成30年度	1	1	-

## 第9 広報活動

保健衛生の知識普及と事業の周知徹底を図るため、毎月2回（10日号・25日号）各世帯に配布される「区報ぶんきょう」に「健康 医療 介護」を掲載し普及に努めている。

また、事業の実績及び保健衛生に関する各種統計等を内容とする事業概要を年1回発行し、保健衛生部・保健所活動の紹介及び資料としている。

その他、ホームページ、ポスター掲示、パンフレット、リーフレットの作成、配布等によって広報活動を行っている。

## 第10 講習会、講演会等

保健所業務は、すべて健康教育活動であるが、そのうち狭義の健康教育活動ともいえる、集団を対象とする講習会・講演会の平成30年度中の開催状況は次のとおりである。

		形式						対象						受講人員			
		合計	講習会	研究会	座談会	講演会	展覧会	その他	合計	福祉関係者	環境食品関係者	薬事関係者	地域団体		学校保健関係者	一般住民	その他
生活衛生課	26年度	64	60	-	-	1	-	3	64	-	43	2	-	-	19	-	2,687
	27年度	64	60	-	-	1	-	3	64	-	36	2	-	-	26	-	2,230
	28年度	65	62	-	-	1	-	2	65	-	47	2	-	-	16	-	2,061
	29年度	78	74	-	-	1	2	1	78	-	40	2	1	-	35	-	3,431
	30年度	56	53	-	-	1	-	2	56	-	47	1	1	-	7	-	1,680
	環境衛生	2	2	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	121
	食品衛生	52	50	-	-	1	-	1	52	-	45	-	-	-	7	-	1,511
	薬事衛生	2	1	-	-	-	-	1	2	-	-	1	1	-	-	-	48
健康推進課	26年度	1,546	1,500	-	-	15	2	29	1,546	-	12	-	29	1	1,501	3	32,484
	27年度	1,659	1,619	-	-	13	2	25	1,659	1	10	-	25	-	1,620	3	41,079
	28年度	1,810	1,763	-	-	16	2	29	1,810	1	10	-	26	3	1,770	-	46,827
	29年度	1,970	1,921	-	-	15	2	32	1,970	1	10	-	29	2	1,928	-	49,744
	30年度	2,002	1,953	-	-	16	2	31	2,002	-	10	-	31	-	1,961	-	48,229
	栄養	86	44	-	-	10	1	31	86	-	10	-	31	-	45	-	4,683
	介護予防	1,911	1,907	-	-	3	1	-	1,911	-	-	-	-	-	1,911	-	42,704
	健康づくり	3	2	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	769
	がん	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	32
	地域医療	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	41
予防対策課	26年度	18	11	-	-	6	1	-	18	2	-	-	5	-	11	-	1,150
	27年度	22	11	-	-	10	1	-	22	4	-	-	-	2	15	1	1,075
	28年度	24	14	-	-	9	1	-	24	3	-	2	-	3	12	4	1,115
	29年度	17	9	-	-	8	-	-	17	4	-	-	-	2	10	1	872
	30年度	20	11	-	-	8	1	-	20	5	-	-	1	3	11	-	839
	精神保健	4	3	-	-	1	-	-	4	2	-	-	-	-	2	-	74
	感染症	8	7	-	-	-	1	-	8	3	-	-	1	3	1	-	599
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公害	8	1	-	-	7	-	-	8	-	-	-	-	-	8	-	166
保健S C	26年度	687	470	-	189	10	-	23	687	-	-	-	16	-	670	1	12,573
	27年度	740	500	-	208	12	-	20	740	1	-	-	15	-	720	4	14,383
	28年度	751	500	-	216	11	-	24	751	-	-	-	21	-	727	3	13,763
	29年度	734	475	-	212	10	-	37	734	-	-	-	33	-	699	2	13,921
	30年度	768	494	-	229	10	-	35	768	-	-	-	24	-	743	1	14,153
	母子保健	388	158	-	219	4	-	7	388	-	-	-	-	-	388	-	7,310
	生活習慣病	105	103	-	-	-	-	2	105	-	-	-	-	-	105	-	1,712
	精神保健	8	-	-	6	2	-	-	8	-	-	-	-	-	8	-	225
	栄養	192	163	-	4	1	-	24	192	-	-	-	24	-	168	-	3,752
	歯科保健	41	40	-	-	1	-	-	41	-	-	-	-	-	40	1	245
	その他	28	24	-	-	2	-	2	28	-	-	-	-	-	28	-	828
介護予防	6	6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	6	-	81	

## 第 11 共催事業

### 1 「文京区民の健康を守るつどい」の開催

区民の健康増進及び保健衛生思想の普及、向上を図るため、小石川・文京区両医師会との共催により昭和 54 年度より開催している。

日 時	平成 30 年 11 月 24 日(土) 午後 2 時～午後 4 時
場 所	文京シビックホール 小ホール
内 容	講話 『人生 100 年時代 85 歳の冒険とそれを支える次世代・次々世代の活躍の仕方』 講師 プロスキーヤー 三浦 雄一郎 氏・三浦 豪太 氏 講話 『緊急時の対応について』 講師 吉村小児科院長 (小石川医師会副会長) 内海 裕美 氏
入場者数	144 名
健康相談	5 名

### 2 「区民と歯科医師会のつどい」の開催

歯の健康について、口腔の清掃や食事等の日常生活から考え直し、一人ひとりが歯の健康について関心を高め歯科疾患の予防を図ることを目的として、小石川・文京区歯科医師会との共催により、平成 9 年度から開催している。(平成 23 年度は未実施)

日 時	第 1 回 平成 30 年 6 月 10 日(日)及び 17 日(日) 午前 11 時 30 分～午後 2 時 30 分 第 2 回 平成 30 年 10 月 21 日(日) 午前 10 時～午後 3 時
場 所	第 1 回 文京あじさいまつり会場 (白山公園) 第 2 回 お口のなんでも相談会会場 (文京区立本郷台中学校)
内 容	歯の健康に関する街頭相談
相談者数	延べ 264 名

### 3 「プレママ・プレパパ! ナイトセミナー」の開催

出産を控えた家族に対して、人形を使った肌着の着せ方等の体験を行い、出産への心構え及び準備を促すことを目的として、三起商行株式会社との共催により開催した。

日 時	平成 30 年 4 月 11 日(水)、平成 30 年 10 月 3 日(水) 午後 3 時～午後 4 時 50 分、午後 6 時 30 分～午後 8 時 20 分 平成 30 年 8 月 29 日(水)、平成 30 年 2 月 22 日(木) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 20 分
場 所	文京シビックセンター3 階集団指導室、文京シビックセンター26 階スカイホール
内 容	肌着・おむつの着せ方、沐浴体験等
参加者	205 名

### 4 「2018 LUNG WALK JAPAN in 文の京」の開催

5 月 9 日の呼吸の日に関連し、呼吸器疾患の理解や予防啓発を目的とした事業を NPO 法人日本呼吸器障害者情報センターとの共催により開催した。

日 時	平成 30 年 4 月 21 日(土)
実施場所	文京シビックセンター地下 2 階区民ひろば
内 容	肺年齢測定、区内ウォーキング、慢性閉塞性肺疾患等呼吸器疾患の周知等
参加者	224 名

## 第 12 補助事業

### 1 子育て支援事業補助

子育てに悩みや不安を持つ区民に対して、子育てに関する知識や情報の提供を図り、支援を行うため、小石川・文京区両医師会の実施する子育て支援事業を補助した。

- (1) 子育て支援セミナー開催 計 19 回
- (2) 子育て支援冊子印刷、発行
- (3) リーフレット配布

### 2 クスリ相談事業補助

区民に対して、医薬品等に関する知識や情報の提供を図り、区民の健康と安全を確保するため、文京区薬剤師会の開催するクスリ相談事業を補助した。

日 時	第 1 回	平成 30 年 10 月 21 日 (日)	午前 10 時～午後 4 時
	第 2 回	平成 30 年 11 月 17 日 (土)	午後 2 時 30 分～午後 3 時 10 分
場 所	第 1 回	健康フェスティバル会場 (文京区立本郷台中学校)	
	第 2 回	やっぱりボランティア見本市! 会場 (文京区民センター)	
内 容	クスリ街頭相談及びぶんきょうお薬バックについての展示・発表		
相談者数	103 名		

### 3 在宅歯科診療事業助成

在宅歯科診療事業を推進するため、地区歯科医師会が行う在宅歯科診療の環境整備として専用ポータブルユニットに係る経費について、その一部を助成した。

- (1) 在宅歯科診療用ポータブルユニットの借り上げ
- (2) 地区歯科医師会によるポータブルユニット使用の研修会

### 4 公衆浴場補助

この事業は、公衆浴場の経営の安定を図る等必要な措置を講ずることにより、区民が公衆浴場を利用する機会を確保することを目的とする。

区では、区内公衆浴場に対し「公衆浴場確保のための特別措置法」(昭和 56 年法律第 68 号)に基づき、浴場需要対策費補助、設備資金に対する利子補助、基幹設備整備及びペンキ塗り替え等の補助を実施している。

#### (1) 区内浴場数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
浴場数	9	7	7	7	7

#### (2) 浴場需要対策

##### ア 湯遊入浴デー(平成 18 年度より)

毎月第 2 日曜日及び第 4 日曜日を「湯遊入浴デー」として、区内在住者を対象に 100 円(小学生以下は無料)で入浴できる入浴デーを実施し、補助を行っている。また、特別湯として敬老の湯(9 月の第 4 日曜日)・初春の湯(1 月の第 2 日曜日)を実施している。

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
利用者人数	50,430	46,259	41,053	40,803	38,300

##### イ 出合いの湯(平成 20 年度より) 各浴場に対して一回 10 万円を限度に年間 12 回まで

新たな需要の掘り起こしのため、公衆浴場自ら計画、実施するイベント、特別湯等に対してその経費の一部を補助している。

- (3) 設備資金に対する利子補助(昭和 51 年度より) 借入限度額 10,000,000 円 期間 12 年  
 公衆浴場が、建替又は適正な衛生上の措置を講ずるために設備の改善を行った場合、その資金借入に対し利子の一部を補助している。

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
新規借入に対する補助	-	-	-	-	-
継続借入に対する補助	-	-	-	-	-

- (4) 基幹設備整備費補助(昭和 60 年度より) ※金額は補助金上限額  
 元釜・温水器・空調機・給湯設備機器・バーナー機器の取替経費の一部を補助している。

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
元釜取替 100 万円	-	-	1	-	-
温水器取替 100 万円	-	-	-	-	1
給湯設備機器取替 100 万円	2	1	1	-	-
空調設備機器取替 100 万円	-	-	1	1	1
バーナー機器取替 100 万円	-	-	-	-	-

- (5) 浴場内ペンキ塗り替え等補助(平成 4 年度より) ※金額は補助金上限額  
 浴場内のペンキ塗装、タイル洗浄、背景画塗替、配管等洗浄経費の一部を補助している。

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
ペンキ塗装 15 万円	1	-	2	1	-
タイル洗浄 15 万円	-	2	1	-	-
背景画の塗替え 5 万円	-	-	2	-	1
鏡面の洗浄 15 万円	-	1	-	-	-
配管等の洗浄 15 万円	-	-	-	1	4

- (6) 小規模改修費補助(平成 22 年度より) ※金額は補助金上限額  
 公衆浴場の維持管理に必要な、小規模改修に係る経費の一部を補助している。

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
補助金額 1 件 100 万円	1	1	1	2	2

- (7) 健康増進型公衆浴場改築等支援事業補助(平成 21 年度より) ※金額は補助金上限額  
 改築又は改修費用の一部を補助している。

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
改築 1 施設につき 3,750 万円	-	-	-	-	-
改修 1 施設につき 1,000 万円	-	-	-	-	-

- (8) 耐震化促進支援事業及びクリーンエネルギー化等推進事業補助(平成 25 年度より)  
 公衆浴場の耐震化を促進し、又はクリーンエネルギー化を推進する取組に対し、これらに必要な経費の一部を補助している。 ※金額は補助金上限額

◎耐震化促進支援事業補助

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
応急的修繕 100 万円	-	-	-	-	-
計画的修繕 160 万円	-	-	-	-	1



◎クリーンエネルギー化等推進事業補助

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
クリーンエネルギー化 200 万円	-	-	-	-	-
コージェネレーション設備設置 225 万円	-	-	-	-	-
太陽光発電システム設置 220 万円	-	-	-	-	-
LED照明器具設置 75 万円	-	1	-	-	-
既設ガス燃料設備更新 200 万円	-	-	-	1	-

(9) クリーンエネルギー燃料費補助（平成 30 年度より）

区内全公衆浴場を対象に都市ガス等クリーンエネルギー燃料費の経費の一部を補助する。  
1 浴場あたり毎月上限 5 万円まで補助する。

	平成 30 年度
クリーンエネルギー燃料費補助	14

**5 公衆浴場経営者支援相談委託事業（平成 28 年度より）**

区内公衆浴場経営者に対し、中小企業診断士の資格を持つ専門家が経営相談及び経営指導を行う。平成 30 年度は年 10 回実施した。

**6 公衆浴場承継総合バックアップ事業（平成 29 年度より）**

公衆浴場経営者が経営を承継する際に、公衆浴場の承継者に対して設備整備等の補助を行う。  
区内公衆浴場経営者に対し、中小企業診断士の資格を持つ専門家が各経営者に合わせた事業承継・後継者準備等を見据えた相談支援事業を行う。  
平成 30 年度は年 10 回実施した。

**7 高齢者いきいき入浴事業（平成 30 年度より生活衛生課に移管）**

区内に住民登録のある 65 歳以上の高齢者を対象に、月 4 回（年間 52 回まで）100 円で入浴できるシニア入浴カードを発行する。

	平成 30 年度
シニア入浴カード利用回数	88,748

## 第 13 放射線対策

区立小・中学校、区立保育園等及び教育センターで提供している給食に含まれる放射性物質の測定を行った。（平成 23 年度より）

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
(1) 調理済み給食の検査の日数	71	76	81	81	74
(2) 食材の検査	98	96	93	94	95